



村民の方と一緒に復興に向けて尽力します。最後まで必ずやり遂げます！

ロハス南阿蘇 たすけあい 活動報告書

2016.11



冬の気配を強く感じる南阿蘇村で

歩み続ける

南阿蘇村の実りの秋もあつという間に終わり、本格的な冬が近づいてきています。路面が凍ることや、車のガラスが凍ることも増えてきました。

2016年は災害が多発した年で、この11月にも福島県沖で地震が発生して津波警報が発令されました。災害が多発する中で、それでも継続的に南阿蘇村に支援をして下さる方が大勢います。

色々な人のお力添えと、村民の力でゆっくりと確実に南阿蘇村は前に進んでいっています。

今できることを

震災から半年以上が経過して、震災直後に応急手当をした家屋の屋根に再度手を加える。また、草の成長が止まっているこの時期にしっかりと草刈りをする。お正月を迎える前までに、倒れたままになっているお墓を起す。後回しになっている、家屋の片づけや清掃をする。

震災から半年以上経過しても、まだまだできることはたくさんあります。

南阿蘇村観光資源復興プロジェクト

南阿蘇村の貴重な観光資源の一つである、メルヘン村。現在ロハス南阿蘇たすけあいでは、このメルヘン村の復興に尽力しております。メルヘン村にまた住みたいと願う人のために、行政と連携して活動を展開しています。道路の敷設に向けて、木の伐採や掘削などを行っています。

一次産業ともう一つの基幹産業である観光業。全国に居る南阿蘇村を好いてくれる方に、しっかりと復興した南阿蘇村を見て頂く。そのための素敵で大切な宿泊場所を一日でも早く復興させます。



南阿蘇村ボランティアステーション開設へ

震災から半年以上が経過し活動が長期にわたることで、徐々にボランティア団体の数も減少してきました。「できる人が」「できる時に」「できる事をする」決して無理をしない。これが活動を継続していく上で、一番大切なことです。

私たちの南阿蘇村にはありがたいことに、たくさんの方がボランティアに来てくださっています。かねてから構想の中にありました、南阿蘇村ボランティアステーションを開設できるように準備を行ってきました。

宿泊や食事、入浴が可能な場所をボランティアに開放することでさらに多くのボランティアを村に呼び込めます。また、情報の共有化も進みニーズの消化も加速します。

私たちが南阿蘇村のボランティア窓口になり、今後も復興に向けて取り組んでいきます。



《活動紹介》

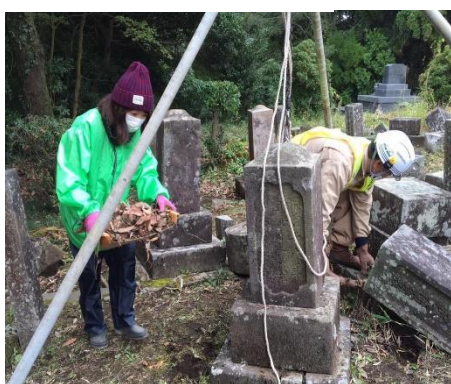
南阿蘇村を元気に、笑顔にします！

たすけあいの輪が広がっています。

墓起こしプロジェクト



墓起こしプロジェクト



家屋の片づけ



メルヘン村復興プロジェクト



農地復興プロジェクト



薬草園復活プロジェクト



広がるたすけいの輪



ボランティアステーション開設に向けて



たすけあいの輪を実感

2016年4月の熊本地震から半年以上が経過しました。その後の大雨や噴火で甚大な被害を被った南阿蘇村も、ゆっくりと確実に復旧を遂げてきています。

南阿蘇村の基幹産業の一つでもある観光業。その大切な資源であるペンションがたくさんあるメルヘン村も、徐々に復興に向けて

行政と連携して前進しています。

私たちの団体も活動を開始してから半年以上が経過しました。活動の日々の中でも実感するのがたすけあいの気持ちの輪です。

南阿蘇村に何度も足を運んでくださるボランティアの方々。自分が行けないからと、物資や寄付金を送ってくださる皆様。本当に感

謝しております。たくさんの方のおかげで、私たちも活動できております。

半年以上が経過した今でもたくさんのニーズがあります。たくさんの手つかずがあります。私たちが、ひとつひとつ丁寧に対応していきます。

復興までに長い時間が必要ですが、これからも「ありがとう」という言葉を原動力に、多くの人や各自治体なども連携して南阿蘇村の復興に活動していきます。

ロハス南阿蘇たすけあい（Facebook で日々の活動更新中です）

〒869-1411 熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽 3755-1

ホームページアドレス…<http://rohasuminamiasotasukeai.jimdo.com/>

TEL : 0967-67-4570

Email: rohasuminamiaso.tasukeai@gmail.com